

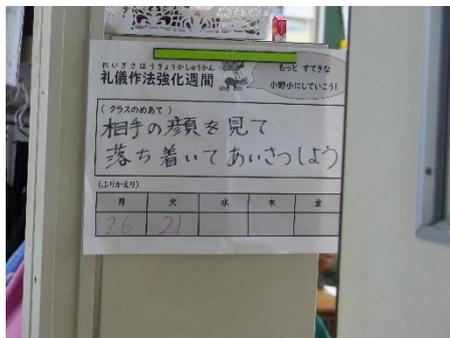


未来を夢見て Season3

2022/12/7 No. 167

12月 礼儀作法強化週間・指導主事訪問

12月7日は24節気の1つ「大雪」。暦の上では北風が強まって、本格的な冬の到来を感じさせる頃となっています。今日は暦通り寒い朝を迎えました。写真は朝の泉ヶ岳。美しい朝日が周りの木々を照らしています。そしてもう1枚は昼過ぎの泉ヶ岳。雪化粧におおわれて、いつも以上に美しい姿を見せてくれました。



今週は「礼儀作法強化週間」。各学級でめあてを決めて取り組むことが今回の目標です。子どもたちの挨拶のよさは、月曜日に指導主事の先生方からも褒めていただきました。最近では1年生や2年生でも礼儀正しい挨拶ができるお子さんが多くなってきて嬉しく思います。



その月曜日の指導主事訪問では、宮城県仙台教育事務所から3名の指導主事の先生方をお迎えして、3コマの算数の授業について御指導いただきました。授業では、今年から取り組んできた校内研究に基づいて、これまで学年で創り上げてきた授業をそれぞれ代表の先生方に提案していただきました。どの学級でも、担任の先生の話をしっかり聞き、一生懸命考えたり、進んで発表したりする子どもたちの姿を見ることができて大変嬉しく思いました。これも4月から先生方と子どもたちが積み上げてきた成果があればこそです。

いつも思うのですが、子どもたちは「見られる」ことでいつも以上に力を発揮します。小野小学校の教職員の皆さんの確かな眼差しと温かい心が757名の子どもたちを心豊かに、自ら学ぶ子どもに育てていることを感じた1日でした。

(文責：手代木)